

K市K邸

- 家族構成/夫婦、子ども1人
- 延床面積/143.06㎡(43.28坪)
- 敷地面積/205.70㎡(62.22坪)
- 工法・構造/在来軸組工法

家族一人ずつの暮らしやすさと、夢のかたちをしっかりと追求



家族が暮らすLDKはこの家のメインスペースだけに、こだわりのたくさん。アクセントクロスを使ったキッチンの折り下げ天井や、スイッチ類をまとめたコッチ、アンティーク風の壁付け高脚時計など見逃しは多いです。

洋風瓦が可愛らしくのった南欧スタイルの外観をもつK邸。「白い外観のおしゃれな欧風住宅にしたい」という奥さまの思いがしっかりとかたちになりました。外観はサイディングと塗り壁で質感を分けたほか、内装のデザインやクロス、間取りなどにも随所に工夫をプラスアルファし、「せろかくなつ、個性のある美しい家にと、いろいろも叶えました。ライトなどのインテリアは、「ケイ・スタイル・ハウス」のモデルハウスも参考にしながら、「一寸づつ夢に近づけていこう」。

また、子どもと生活時間が増えるご主人のライフスタイルに合わせた間取りや、各所に適量の収納を設けてくださったファミリーのライフスタイルをしっかりと生かし、毎日の生活の暮らしやすさもアップしています。そう、家族一人ひとりへの思いがこの家には詰まっています。



キッチン内部はカウンター立ち上がりにしたタイルや、アンティーク調のフロアタイルでトロワ雰囲気。パントリーの花柄クロスは主人のお気に入りです。



キッチンの左手側はパントリーと勝手口。

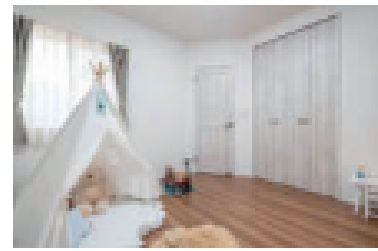


1 キッチンの右手には、奥様のワークスペース、ウォークインクローゼット、洗面、脱衣&ランドリ、浴室が一連線につながっています。
2 ワークスペースには造り付けのカウンターも。北側ですが採光もよく、採光もよく、3 さらにその奥は、日常着が収納できるウォークインクローゼット。
4 玄関脇の洗面スペースの高側口は別戸があり、右が台所、左が浴室へ。これはご主人が帰宅後、すぐに浴室を使いたいという配慮から。

1階には、暮らしやすさをぎゅっと凝縮!

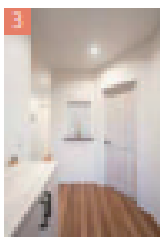
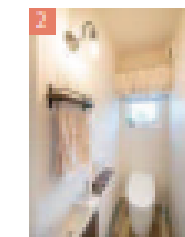
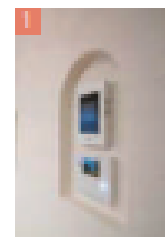
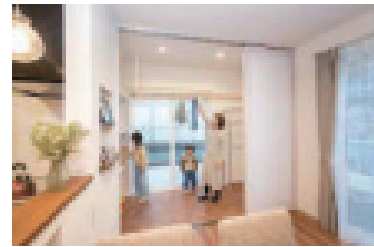


屋根の勾配を生かした傾斜天井は、木目調クロスでアクセントを付けて、テレビ台の上のスリット窓は、長光+アクセントに、またリビング側、ダイニング側どちらからも出られるクオアデッキもあり、アウトドアリビングのように使うこともできます。



玄関からすぐの部屋は、リビング続きとしても、独立した部屋としても使えます。

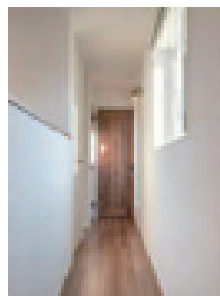
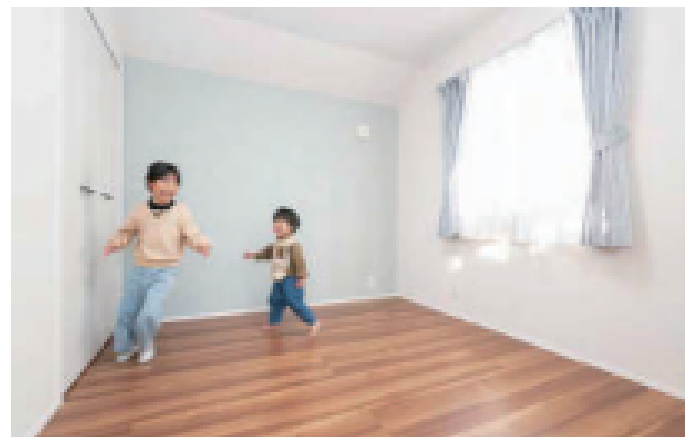
DKの奥には、サンルームを設けました。ここでは仕切ることでもできるので、来客時には洗濯物の目隠しもできます。



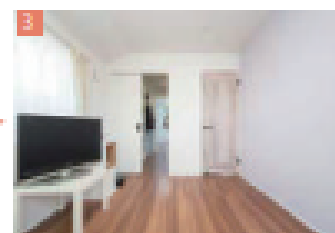
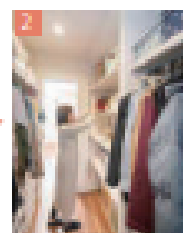
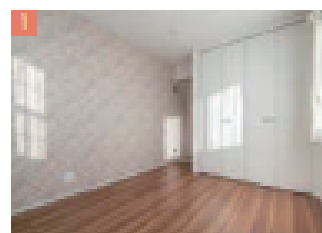
1 パネル棚は、アーチ型のニッチにまとめて、2 1階トイレは、カーテンやシェルフでカフェ風に可変可能、3 正面のニッチにはお気に入りのタイルを貼りました。また、リビングに続くドアを斜めにすることで玄関の圧迫感がなくなり、個性的な空間となりました。



2階の間取りにも、「しかけ」あり!



左/子ども部屋は、1面のクロスのみ色を変えて、右/プライベートスペースのある2階は、ドアの色を落ち着いた色のあるブラウンに。



1 生活サイクルが異なる日もあるご主人のために設けられた書斎兼寝室、2 クローゼットは、ご主人の書斎とメインベッドルーム、どちらからも入れるスリッパ仕様、3 メインベッドルームからクローゼット方向を見て、クロスは優しいベージュ色。

白い壁に、瓦やドア、わんかなどの優しいブラウンでまとめた水色外観。2階に並んだ上げ下げ窓も可愛いポイント!

